

講義コード	11C0125800	授業形態	講義	事前登録の有無	あり	担当教員		開講期	
科目名	計量経済学2					宮川 幸三		第2期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	この授業では、経済の実証分析を行うために必要な知識の習得を目的として、計量経済学の基礎的な内容について講義します。計量経済学の様々な手法について、理論的な観点から理解を深めるとともに、Excelを用いたパソコン演習を行うことによって、より実践的な分析能力を養うことを目標とします。								
到達目標	重回帰分析を行うことができる。								
授業外学修内容・授業外学修時間数	授業の内容を理解するために予習・復習すること。 この科目では、60時間以上の授業外学修を行うこと。								
授業計画	【第1回】 イントロダクション 【第2回】 重回帰モデル (1) 【第3回】 重回帰モデル (2) 【第4回】 重回帰モデル (3) 【第5回】 重回帰モデル (4) 【第6回】 重回帰モデル (5) 【第7回】 回帰モデルの仮説検定 (1) 【第8回】 回帰モデルの仮説検定 (2) 【第9回】 回帰モデルの仮説検定 (3) 【第10回】 回帰モデルの仮説検定 (4) 【第11回】 ダミー変数 (1) 【第12回】 ダミー変数 (2) 【第13回】 ダミー変数 (3) 【第14回】 最小2乗推定量の性質 【第15回】 総括								
成績評価の方法	授業への取り組み姿勢、授業中に行う課題、宿題、期末レポートによって評価します。								
フィードバックの内容	授業中に行う課題の解説を行います。								
教科書	『44の例題で学ぶ計量経済学』唐渡広志 (オーム社) 2013年								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	2年生までに学んだ統計学、経済学および Excel の操作に関する基礎的な知識と、計量経済学1で学んだ内容を前提として授業を行います。								
オフィスアワーその他	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受け付けます。								